

柘水高原に 永遠の愛誓う

「恋人の聖地」選定

山陰唯一 伯耆町、積極PRへ

プロポーズにふさわしいロマンチックな場所が選定される「恋人の聖地」に伯耆町の柘水高原が選ばれ、東京都内で1日、聖地を示す銘板が同町に贈られた。町は「カップルを中心とした観光振興などに結び付けたい」とし、山陰唯一の聖地として魅力を内外にアピールしていく。

同町出身の小説家大員会で開放感などが認められ、山陰両県で初めて選ばれた。『絶唱』の文学碑があり恋人へのメッセージの花火を打ち上げるなどカップルと縁が深い柘水高原を、現地で楽しめる絶景と合わせて売り出そうと同町が立候補。5月25日の選定委

安町長は「カップルだけでなく家族連れなど多くの人たちが訪れ、大切な人や自然への愛情をはぐくみ深めていただく場所にしたい」と喜んだ。

少子化対策や地域活性化を狙いNPO法人地域活性化支援センター（静岡市）が2006年から全国で聖地を募り、選考を経てこれまで兵庫県新温泉町の浜坂県民サンビーチなどふさわしい場所103カ所を選定した。



山陰で唯一の恋人の聖地に選ばれた柘水高原。5月31日、伯耆町岩立